

JILPT データアーカイブNo. 59

「高齢者の継続雇用等、就業実態に関する調査」(調査シリーズ No. 94) の Read me

「高齢者の継続雇用等、就業実態に関する調査」のアーカイブデータは、55-59 歳用、60-64 歳用、65-69 歳用の 3 ファイルから成ります。

### 1 3 ファイル共通

○調査項目「F1 生年月」に関しては、生年月日から計算した年齢を変数名「f1\_sc」として入れてあります。

○自由記述欄の記入内容は含めていません。

○次の調査項目の回答は、カテゴリ化してあります。

調査項目	変数名	カテゴリ数	各カテゴリのラベル (内容)
F 7 (3) 世帯収入 [7月]	f7_3_ca	12	「9 万円以下」「10-19 万円」「20-29 万円」「30-39 万円」「40-49 万円」「50-59 万円」「60-69 万円」「70-79 万円」「80-89 万円」「90-99 万円」「100 万円以上」「無回答」
F 7 (4) 世帯生計費 [7月]	f7_4_ca	10	「5 万円以下」「6-9 万円」「10-14 万円」「15-19 万円」「20-24 万円」「25-29 万円」「30-34 万円」「35-39 万円」「40 万円以上」「無回答」
F 8 貯蓄額	f8_1_ca	9	「99 万円以下」「100-299 万円以下」「300-499 万円以下」「500-799 万円以下」「800-999 万円以下」「1000-1499 万円以下」「1500-1999 万円以下」「2000 万円以上」「無回答」
F 9 付問 (1) 借入金額	f9_sq1_ca	9	「99 万円以下」「100-299 万円以下」「300-499 万円以下」「500-799 万円以下」「800-999 万円以下」「1000-1499 万円以下」「1500-1999 万円以下」「2000 万円以上」「無回答」

F 9 付問 (2) 借入金のうち住宅ローン返済額	f9_sq2_ca	9	「99 万円以下」 「100-299 万円以下」 「300-499 万円以下」 「500-799 万円以下」 「800-999 万円以下」 「1000-1499 万円以下」 「1500-1999 万円以下」 「2000 万円以上」 「無回答」
---------------------------	-----------	---	---

## 2 55-59 歳用

○次の調査項目の回答は、カテゴリ化してあります。

調査項目	変数名	カテゴリ数	各カテゴリのラベル (内容)
問 1 4 (3) 公的年金の受給額 (月額)	q14_3_ca	9	「0 円」 「1 万円-5 万円」 「6 万-9 万円」 「10 万-14 万円」 「15 万-19 万円」 「20 万-24 万円」 「25 万-29 万円」 「30 万円以上」 「無回答」
問 1 4 (4) 退職一時金の支給額	q14_4_ca	9	「0 円」 「1-299 万円」 「300-499 万円」 「500-799 万円」 「800-999 万円」 「1000-1499 万円」 「1500-1999 万円」 「2000 万円以上」 「無回答」
問 1 4 (5) 企業年金の受給額	q14_5_ca	10	「0 円」 「1-3 万円」 「4-5 万円」 「6-9 万円」 「10-14 万円」 「15-19 万円」 「20-24 万円」 「25-29 万円」 「30 万円以上」 「無回答」
問 1 4 (6) 60 歳以降の生活で必要な生活費 (月額)	q14_6_ca	10	「5 万円以下」 「6-9 万円」 「10-14 万円」 「15-19 万円」 「20-24 万円」 「25-29 万円」 「30-34 万円」 「35-39 万円」 「40 万円以上」 「無回答」

## 3 60-64 歳用

○次の調査項目の回答は、カテゴリ化してあります。

調査項目	変数名	カテゴリ数	各カテゴリのラベル (内容)
------	-----	-------	----------------

問8(3) 退職一時金の支給額	q8_3_ca	8	「299万円以下」「300-499万円」「500-799万円」「800-999万円」「1000-1499万円」「1500-1999万円」「2000万円以上」「無回答」
問8(4)② 公的年金の受給額(月額)	q8_4_2_ca	10	「0円」「1-3万円」「4-5万円」「6-9万円」「10-14万円」「15-19万円」「20-24万円」「25-29万円」「30万円以上」「無回答」
問8(5) 高年齢者雇用継続給付金の受給額(月額)	q8_5_2_ca	12	「1万円」「2万円」「3万円」「4万円」「5万円」「6-9万円」「10-14万円」「15-19万円」「20-24万円」「25-29万円」「30万円以上」「無回答」
問8(8) 企業年支給金額(月額)	q8_8_2_ca	9	「3万円以下」「4-5万円」「6-9万円」「10-14万円」「15-19万円」「20-24万円」「25-29万円」「30万円以上」「無回答」

#### 4 報告書の誤植

##### (1) 報告書 202 ページ

統計表の表頭が以下のようになっていますが、

定年を迎えた会社等で引き続き雇用されていた	定年を迎えた会社等から斡旋紹介で別会社等で働いた	自分で次の雇用先を探して就職した	定年を迎えたときの会社等で役員になれた	定年を機に家業を継いだり、自営業を始めた	シルバー人材センターなどの仕事を主に行うこととした	頼まれて例外的に働くが、おむね仕事からは引退した	その他	無回答
-----------------------	--------------------------	------------------	---------------------	----------------------	---------------------------	--------------------------	-----	-----

正しくは以下のとおりです(201 ページのものと並びが一部違います。)

定年を迎えた会社等で引き続き雇用	定年を迎えた会社等から斡旋紹介で	自分で次の雇用先を探して就職した	定年を迎えたときの会社等で役員に	定年を機に家業を継いだり、自営業を	シルバー人材センターなどの仕事を	無回答	頼まれて例外的に働くが、おむね仕事	その他
------------------	------------------	------------------	------------------	-------------------	------------------	-----	-------------------	-----

されて働いた	別会社等で働いた		なれた	始めたりした	主に行うこととした		事からは引退した	
--------	----------	--	-----	--------	-----------	--	----------	--

注 継続雇用を希望した者に限った 202 ページの統計表の場合、該当のない 3 列は、定年を機に家業を継いだり、自営業を始めたりしたシルバー人材センターなどの仕事を主に行うこととした無回答の 3 項目です。

(2) 報告書 249 ページ

F6 要介護の家族の有無「65-69 歳」の統計表として掲げられているものは 60-64 歳のものです (248 ページと同じ表が掲載されている)。65-69 歳の統計表は以下のとおりです。

	計	いる	いない	無回答
男女計	471 100.0	75 15.9	396 84.1	0 0.0
男性計	355 100.0	50 14.1	305 85.9	0 0.0
65歳	63 100.0	15 23.8	48 76.2	0 0.0
66歳	76 100.0	12 15.8	64 84.2	0 0.0
67歳	71 100.0	12 16.9	59 83.1	0 0.0
68歳	74 100.0	4 5.4	70 94.6	0 0.0
69歳	71 100.0	7 9.9	64 90.1	0 0.0
女性計	116 100.0	25 21.6	91 78.4	0 0.0
65歳	17 100.0	7 41.2	10 58.8	0 0.0
66歳	25 100.0	6 24.0	19 76.0	0 0.0
67歳	21 100.0	5 23.8	16 76.2	0 0.0
68歳	25 100.0	3 12.0	22 88.0	0 0.0
69歳	28 100.0	4 14.3	24 85.7	0 0.0

(3) 報告書 259 ページ

F7(3)「7月の世帯収入」「65～69歳」の表の表頭に「65～69万円」とある項目がありますが、「60～69万円」の誤りです。